

## 研究倫理に関する出前講習会の申込みに当たって

令和6年4月

JST による研究倫理に関する出前講習の申込みに当たっては、以下の事項についてご確認のうえ、申込みをいただきますようお願い申し上げます。なお、開催形式（対面・オンライン）について、ご希望がございましたら記載ください。通信障害を避けるため対面開催を推奨しています。

1. 講師の旅費・謝金は不要です。
2. 申込みは、講習会開催の2ヶ月前にはご連絡をいただきますようお願いいたします。
3. 申込書を受領後、企画内容の確認や開催日時の調整等についてJST より連絡をさせていただきます。開催日程の調整をお願いする場合がありますので、その点をご了承ください。
4. 依頼状については開催案内等を事前にいただければ不要ですが、機関において発行が必要な場合は発行いただいても構いません。
5. 当日は、開催時間前に研究倫理にかかる意見交換と機材の接続確認のお時間をいただきます。
6. JST が想定しているプログラムは次の通りです（全体で90～120 分程度）。
  - (1) 研究機関での不正防止の取り組み（申請機関からの説明）（15 分程度）
  - (2) 研究活動の不正行為及び研究費の不正使用について（JST）（30～45 分程度）
  - (3) 活用希望の研究倫理映像教材を用いた講習（JST）（45～60 分程度）
  - (4) 質疑応答

### 【講習会用資料（参考用）】

- ①「研究者のみなさまへ～責任ある研究活動を目指して～」パンフレット  
[https://www.jst.go.jp/researchintegrity/shiryo/pamph\\_for\\_researcher.pdf](https://www.jst.go.jp/researchintegrity/shiryo/pamph_for_researcher.pdf)
  - ②「研究者のみなさまへ～公的研究費の適正な執行について～」パンフレット  
[https://www.jst.go.jp/researchintegrity/shiryo/funds\\_pamph\\_for\\_researcher.pdf](https://www.jst.go.jp/researchintegrity/shiryo/funds_pamph_for_researcher.pdf)
  - ③ガイドライン関連資料  
<https://www.jst.go.jp/researchintegrity/shiryo/collectiondoc.pdf>
  - ④研究倫理映像教材  
(THE LAB)  
<https://lab.jst.go.jp/index.html>  
(「倫理の空白Ⅱ」盗用編)  
[https://www.jst.go.jp/kousei\\_p/measuretutorial/mt\\_movie\\_gapinethics2.html](https://www.jst.go.jp/kousei_p/measuretutorial/mt_movie_gapinethics2.html)
7. 講習会はプロジェクターでパワーポイント資料と映像資料の投影を行うため、会場にPC とプロジェクターおよびスピーカーのご用意をお願いします。  
また、事前に映像資料を送付いたしますので、当日講師が使用するPCにて映像の再生とプロジェクターでの投影が可能かどうかご確認をお願いいたします。

8. 講習会の様子について、機関の記録用として写真撮影いただくことは可能です。特段、事前のご連絡いただく必要はございません。撮影した写真等を機関のホームページまたは機関が発行する媒体等に掲載する場合は、JST による講習会である事の明記をお願いいたします。また、掲載前にご一報いただきますようお願いいたします。
9. 以前に研究倫理に関する出前講習会を実施させていただきました機関につきましては、実施年度から5年度の期間は対象外といたします。
10. 実施後に、講習実施後の取組状況についてアンケートを送付いたしますのでご協力をお願いいたします。

**【お問い合わせ先】**

国立研究開発法人科学技術振興機構 法務・コンプライアンス部 研究公正課  
電話：03-5214-8390 FAX：03-5214-8393 e-mail：rcr-kousyu@jst.go.jp